

つがゆき隣保館だより

令和6年
12月号

都賀行隣保館

TEL (82) 2679
FAX (74) 2121

フチっと人権講座

『日常会話と伝言ゲーム』

皆さんは伝言 伝達ゲームを御存じでしょうか。
あるいはこのゲームをされたことがありでしょうか。

複数人が一列または輪になって 題となる言葉を先頭の人から順に隣の人に耳打ちで伝えていき 最後の人まで正確に伝えられるかどうかを競う遊びです。絵を描いて伝える遊びもあるようです。

私の経験から言うと 題となる言葉が最後の人まで正確に伝わるのはまれで 最後は「全然関係ない言葉」になってしまい 大笑いしたことが何度もあります。短文を題にした時はなおさらです。

私たちの日常会話もこの「伝言ゲーム」の繰り返しです。人から聞いた話をそのまま伝えればいいのですが これは 思っている以上になかなか難しいことに思えます。

私たちは人から聞いた話を程度の差があるにせよ 自分なりの解釈をして 自分の言葉にして人に伝えます。その場合 自分の都合のいいように解釈したり 自分の思いなど加えて 人から聞いた話を「脚色」して人に伝えることがあります。これにより 無用の誤解を生じたり トラブルの原因になることが多々あります。

以前は地域の集まりなどで テレビから得た生半可な情報を話す人がいましたが 最近はテレビの情報に加え インターネット・SNS 情報 ライン フェイスブックなどで得た情報などを何の疑問も持たずに話す人をみかけるようになりました。

インターネット情報は役立つものもたくさんありますが 真偽がはっきりしないものもあります。場合によっては意識的に何らかの意図をもって「偽情報」が流される時があります。インターネット情報は範囲も広範囲なため 影響力も大きなものになります。

人の話を正確に聞き 伝えることと同様に 色々な情報の真偽を見極める日々の努力も必要ではないでしょうか。

※今年も「フチっと人権講座」をお読みいただきありがとうございます。来年もよろしく願いいたします。

お知らせ

第4回 人権学習会

日時 一月三十日(木) 十時～十一時半

講師 林志信さん

演題 「スマホと人権」

スマホ教室講師の、林志信さんにインターネット上での人権問題についてお話いただきます。今年度最後の学習会となります。お誘い合わせの上、ご参加ください。



昔の遊び

日時 一月十五日(水) 九時半～十一時半

大和小一年生の学習で、家族や地域の方と一緒にめんこや竹とんぼ、あやとりやお手玉など昔の遊びを体験します。子どもたちと一緒に遊んでいただける方はどなたでも、ぜひご参加ください。

< 1月の予定 >

- 6日(月) スマホ教室
- 9日(木) ニコニコ健康教室
俳句教室
喜楽会(高梨集会所)
- 10日(金) 神楽面作り教室
- 15日(水) 昔の遊び体験(1年生)
- 18日(土) 習字教室
- 22日(水) かまどクラブ
(健康福祉課：坂本さん)
- 23日(木) ニコニコ健康教室
森林教室
- 30日(木) 第4回人権学習会
(講師：林志信さん)
10時～11時半



<< 相談事業 >>

自分のこと、家族のこと、ご近所のことなど、悩みごとはありませんか。
「人には言えない!!」「どこへ相談すればいいの?」と思われるたら隣保館へご相談ください。不安に寄り添い、問題解決のためのお手伝いをします。
他の機関とも連携していますので、安心してお越しください。訪問相談や電話でのご相談も受け付けております。



大和中学校人権集会(十二月四日)

高田美樹さん(鳥取)を講師にお招きし、大和中の全校生徒が同和問題について学びました。自身の体験をもとに、「差別はされる側もある側も苦しむこと」や、「キラキラワクワクした気持ちを持って生きることが差別に勝つこと」などお話しいただきました。その後、グループで話し合い、まとめた感想を発表しました。正しい知識を持ち差別を見抜く力を身につけてほしいということを伝えていただきました。



第3回人権学習会(十二月十日)

梅原信子さん 畠山律子さん 野川由美さんを講師に、十二月八日(太平洋戦争開戦の日)にちなんで絵本や被爆体験記の朗読を通して「大切ないのちについてお話いただきました。絵本にピアノ演奏が入ることで絵本の魅力や想像がさらに膨らみ臨場感ある読み聞かせになりました。被爆体験記の朗読では胸が締め付けられるようなお話を感情豊かに想いを込めて語っていただきました。

たくさんの命が集まって自分の命があること、ありのまま元気に生きていこうというメッセージを伝えていただきました。最後は、全員でフラダンスエクササイズで体を動かして和やかな雰囲気となりました。

